美術半衿帯上其他組類各種
京城明治町一丁目　ゑり商店

京城新報

觀光客を招け
喜賓會を造れ
ツールプレスに倣す

曾て余輩は韓國開發の一手段として觀光客を招くの方法を講ずべきことを唱道したりき、時機未だ熟せざりしか何等の反響もなかりき、然るに頃者同業ツールプレスは余輩と同一の意見を發表せられたり、開明國に於ても未開國に於ても觀光客を招くことは一の繁榮策として重要の問題なり、巴里の繁榮は觀光客によりて其一半を保たるゝは何人も知る所なり、日本の如きも近頃觀光客の待遇に重きを置き諸設備に意を用ひたる結果は年々觀光客増加し、今日に於ては觀光客の消費するもの二千萬圓以上ありと聞く、布哇の如きも火山を利用して世界に紹介し多くの觀光客を招きたり其結果布哇の市場を潤したるのみならず、觀光客の中には布哇の遺利を認識して資本を投ずるものあり、從て企業は長足の進歩をなし以て今日の繁榮を見るに至れり、要するに觀光客を招きて風光及國情を世界に紹介することは繁榮策として等閑に附す可らざるなり、韓半島の如き未開の國に於ては開發上最も之が必要を感ずるなり、若し夫れ韓半島にして熱天燥地何等風物の見るものなきか或は冱寒凛然積雪の外見るものなき國ならば觀光客を招くこと或は困難なるべきも、氣候は温和にして風光亦賞すべきものあり、殊に今や鐵道の便開けて名所古跡を探るに便なり、平壤の牡丹臺、開城の滿月臺、水原の風光、溫陽の温泉等旅客の目を惹くに足るものなしとせず、平壤に到りては箕氏時代を追懷し、開城の舊都を弔ふては滿月臺に登り高麗朝時代を懷古する等史的觀光を試むる所亦少しとせず、是を以て之を招くの設備に意を用ひなば觀光客を招くこと決して難きに非ず、日本への觀光客にして神戸馬關若しくは長崎より直に乘船して清國に旅行するものを、韓半島の風光を賞せしめつゝ經由せしむるは至難の事にはあらじ、而して觀光客も亦日本の風光を觀たる目にて半島の風物を見れば目先の變化に多くの興味を有するや必せり、加之西比利亞鐵道によりて歐羅巴に往來するの旅客を吸引し韓半島を經由せしむることも必要なり、斯の如くにして多くの觀光客を吸引するに於ては唯に市場を潤すのみならず、韓半島の風物國情を世界に紹介するの大なる利益あり、之れ韓國開發に於ける最も捷徑なる一手段なり、然れども觀光客を吸引するに就ては幾多の方法を講ぜざる可らず、徒に拱手して其來るを待つが如き態度にて到底此望は達せられざるなり之に就ては統監府も韓國政府も在留邦人も一致して之に當らざる可らず、余輩は其設備の手始として日本に於ける喜賓會の如きものを設くるを可とするものなり、日本の喜賓會が如何に觀光客に便宜を與へて其吸引に効力あるやを見れば韓國に喜賓會を設置するの要あるは今更に言ふまでもなし、喜賓會により普く韓半島を世界に廣告し觀光客を吸引するの策を講ずれば其効果や必ず見るべきものあらん、喜賓會の設置に就ては韓國政府は相當の補助を與へて之を奬勵するの途に出るを要す、余輩はツールプレスの主張に同して再び觀光客吸引策を講ずるの必要なることを唱道せんとするもの也

東京電報

▲元山行幸無根

韓皇元山行幸說につき伊藤統監を訪ひ聞く所に依れば事實無根なりと(九日發)

外報一束

●墺國正式要求

墺國は列國に對しボスニヤ及びヘルツェゴヴィナ併合の承認を要求せり

●軍港の候補地

北京政府は福建省馬港(か)を中央海軍港と爲すとの說あり

●ル氏伊國到着

米國前大統領ルーズヴェルト氏は四月四日(日曜日)伊國ナープルス市に到着し翌五日更に阿弗利加に向て旅行を繼續すべし

●伊墺兩國要求

伊國及び墺國はモンテネグロ國政府に對し列强の決議を採用せんことを要求せり

●露新聞の要求

露國新聞は塞爾維問題解決の際獨逸より外相イズヴォルスキー氏に對し干涉したる文書を發表せんことを要求せり

●唐紹恒の謁見

獨逸皇帝は清國特使唐紹怡氏を引見せるが外相シエン氏も列席したり

●亞剌比亞暴動

土耳其亞剌比亞は悲しむべき狀態にあり武裝を整へたる數千の亞剌比亞人等亂を起しタイグリス河上の汽船を襲擊しつゝあり土耳其人は河岸の諸市其の他に逃れるも勢力なし

●ハート氏留任

ロバート、ハート氏は三ケ月の賜暇を乞ひ七月末歸任の旨確報あり後任者說も消滅せり

雜報

●三稅不課地域

韓國政府が本年度より創設したる家屋、酒、烟草の三稅は外國人に對しては條約の規定する處に基き居留地、雜居地及び居留地雜居地域より十韓里外迄は之れを賦課するを得ず其の他の地に於ては韓國人と等しく外國人に課稅するは既報の如くなるが只大邱及び新義州は右の地域外なるも日本人は民團法を施行して京城其の他の居留地又は雜居地と等しく公共事業を經營し韓國政府も事實上之を認め居るを以て課稅せざる事に決定せりと云ふ

●民籍法と人民

民籍法の施行に就きては從來斯る制度の下に在りたることなき韓國民のことなれば稅金を賦課せらるべきものと誤信し隱匿せんとする者又は幼少の子女には命名せざる習慣等あり隨分困難のことなるが其の筋にては憲兵及巡查協力して之れが施行に努め夫れ〳〵訓戒を與へたるに頗る良好の感想を起して社長、面長等は其の區域に周辱を爲し盡力し居れりと云ふ

●副統監以下水原行

曾禰副統監及び李首相以下各大臣木內農商工部次官等は本日水原なる農林學校卒業式に臨席し且つ模範場視察のため午前八時十分南大門發列車にて同地に赴く由尚農務局員數名も同行し同地なる西湖の調査をすと

●土地證明と調査費

土地證明の費用に就ては場合によりて隨分多額を要する事なるが法部に於ては之れに關して目下內部と協議中なりと云ふ

●地方金融組合增設

度支部は本年度に於て全國の各地に五十箇所の金融組合を增設する事は既報の如くにして其の半數は本月中に殘り半數は五月に入りて準備に着手する事となり設置地も既

●皇室債務支拂紛擾

皇室債務の支拂に就ては度支部財產整理局にて處理しつゝあることなるが先月二十七日支拂たる件は右監廳に供給したる料理代金十萬六千九百五圓七十錢の請求に對して三万二千七十一圓なるが此の支拂を受けたる者は金德秀なる者の代人辰市辨護士にして辰市氏は此金を實子相續人金昌一に渡せしが女婿尹益炳は右の金を押領せんと巧みたるに少しも其の分配に預からざりしを以て尹は金の常識なきを奇貨とし去る六日整理局に伸びて號哭せしめ一錢の金を得すとて更に愛恤金を得んと企てたる處と大韓每日申報に同局の課長を誹謗したる記事とを掲げしめたる件にて尹は昨八日警視廳に拘引せられたりと云ふ

●行幸と紀念花園

全羅北道には韓皇巡幸の際下賜されたる金員を管內の公立普通學校に配付し紀念花園を設けしむる事とせりと

●煙販賣稅と外國貨

酒、烟草、家屋の三稅施行に就ては外國人に關して問題となり居ることは屢々報導せることなるが三稅目の內烟草は耕作稅と販賣稅とを課するものにて二種の居留地と雜居地以外に在る外國人に對しては貨の販賣に課稅することなれば其の筋にては外國より輸入したる貨と雖も韓國貨の販賣と同じく施の際は面倒なる問題を惹起すならんと云ふ

●清州開城の模範場

忠清北道清州の有志者は同地に小規模の農事模範場を又開城の有志者は同地に模範果樹園を設置し農商工部へ補助を申請したるを以て農業奬勵費中より若干宛の補助金を交付する事となりと

●韓銀行と邦人俸給

當地韓國側銀行に職を奉する日本人の俸給を調査したるものを得たれば左に掲ぐべし

▲大韓天一銀行　支配人　日本人　金百七十圓
事務員　日本人十人　俸給七百四十五圓
韓人九人　同上二百十六圓
合計十九人　金九百二十一圓

▲漢城銀行
事務員　日本人四人　俸給二百八十五圓
韓八十三人　同上四百四十四圓
五十錢
合計十七人　百二十九圓五十錢

▲漢城共同倉庫會社　支配人　百五十圓
事務員　日人十三人　俸給七百三十九圓
韓人五人　同上　白五十二圓
合計十八人　同上八百九十圓

●內地巡查募集盛況

內地巡查募集の爲め出張したる內部警務局員よりの報知に依れば熊本縣に於ける模樣は頗る盛況にして應募者二百五十餘名に達したる由なるが廣島縣に於ても多分同一の現象あるべく採用人員は五十名なりと云ふ

●東洋協會專門學校

同校京城分校にては來る十二日午前十時より同校に於て第二回卒業式を擧行する由

●專門學校と研究科

東洋協會專門學校京城分校內夜學韓語講習會にては今回新學期開始と共に從來の甲乙兩組以外更に研究科を設け甲組卒業生及び之と同等の素養あるものに韓語を教授すといふ尚入學希望者は此際申込まる方便利なるべしと

●巨智部博士送別會

農商工部技監巨智部博士今回其職を辭して歸國するに付同部高等官の發起にて十二日午後五時より花月に於て送別會を開催

●阿片と韓人

從來韓國に於ける阿片耽吸の習癖は遠く七八十年前清國より傳來せるものにして其當時に在りては國禁太だ嚴肅なりしを以て之れが密吸者の數も亦極めて稀少なりしも距今廿八年前壬午の變亂に際し會々多數の清兵各地に駐屯し彼等は其の勢力の强大を恃み恣に之を喫吸したるに因り吸用の惡風忽ち四方に浸染し爾後復た拔くべからざるの慘毒を流布するに至れるものなりと

●歸還兵の出發期

第六師團步兵第廿三聯隊三十九年兵は十二日に第十三聯隊は二十日に龍山を出發し歸還すべし

●仁川の居留民大會

仁川築港問題に關する有志會は一昨日午後七時より仁川民團樓上に開かれたるが協議の結果愈々來る十七日午後仁川歌舞伎座に於いて居留民大會を開く事となり統監府及び韓國政府に向け築港の請願をなす筈而して目下右大會に就いては稲田氏外九名の委員夫々準備中なりと

●大邱の葉錢回收高

大邱第一銀行にて七日迄の葉錢回收高は四十八萬六千五百二十四圓八十三錢三厘なりと

●平壤の在監囚徒數

平壤監獄に於ける目下の在監囚徒は未決囚徒男七二四人女四人▲既決囚徒男二二四人女七人にして年齡廿五歲以下の者に最も多數を出し內男强盜廿五名にして女は姦通二名なり

●太田江景間の電車

太田江景間に電車を敷設するの計畫に疾くも太田在留邦人に依りて企てられつゝ有るが此電車にして開通せば太田江景は大に其の繁昌を増すに至るべきは言ふ迄もなく尚此計畫の背後には本邦資本家の援助有るもゝの如し

●江景太神宮建立

江景にては兼て同地玉女峰の頂上に太神宮を建立せんとの計畫有りしが七日其筋より右敷地使用許可有りたれば在留民は大に喜び近々吉日をトして建立式を擧げ其日を江景デーと定めて永く同地の紀念日となすことに決定し在留民は目下熱心に其準備中なるが建立式は多分五月中旬頃なるべしと

●全州の商品陳列所

全州商品見本陳列所は愛一兩日中に陳列完了すべくその上に一般に縱覽せしむる筈其位置は觀察道廳下にして全部陳列場に充てられ陳列品の重要なるは殆んど悉く瓦榮せる

●平壤市街道路修繕

平壤の道路は從來非常に不完全なるも民團の財政に餘裕なき爲め其儘になしありしが當局者に於ては一般平渡書記官の來壤したるを機とし同氏にも交涉の結果韓政府より幾分の補助を仰ぐべく其筋に向つて交涉をすることゝなり居れるを以て早晩決定を見るべしと

●昨年中運輸總收入

四十一年度中鐵道管理局に於て取扱たる運輸總收入額中客車收入二百二十六萬六千八百七十四圓九十錢一日平均六千五百三十九圓十三錢貨車收入百六十五萬一千七百八十四圓五十二錢一日平均四千五百三十五圓三十三錢總計三百九十二萬五千九百五十二圓四十二錢一日平均一萬○七百四十九圓七十五錢なり

●三月中の運輸收入

三月中鐵道管理局に於て取扱たる客車收入は十八万三百七十一圓二十三錢一日平均五千八百十八圓四十二錢貨車收入十五萬二千八百九十五圓三十錢一日平均四千九百三十二圓十錢合計三十三万三千二百六十六圓五十三錢一日平均一萬○四百十七圓八十三錢なり

●仁川港の碇泊船舶

昨日の仁川入港船は別項記載氷雷艇の外郵船會社の酒田丸一隻にして同船は即日出帆したるが目下碇泊せるものは揚武、東照、櫻井、千葉、錦江、龍湖、龜城、北國、成鏡の諸船なり

●水雷艇の仁川入港

海軍少佐守永喜三郎氏の率ゆる水雷第十艇隊三十九號、四十號、四十一號、四十三號、の四隻は一昨日午後三時三十分仁川に入港したるが同艇隊は旅順より佐世保に歸港する途次仁川に寄港したるものにて十一日午前仁川出帆の豫定なりと

●第二小學校入學式

京城第二小學校にては昨日午前十時より入學式を擧行したるが新入學生百九十五名ありしと尚第一小學校の入學期は明十日擧行の筈にて新入生二百四十名なりと

●岩谷軍參謀の榮轉

軍司令部附參謀騎兵中佐岩谷龍太郎氏は四月一日騎兵大佐に昇任し四師團騎兵第四聯隊(大坂)長に補せられ其後任には騎兵實施學校教官步兵中佐岡本功氏來任さるゝこととなるが岩谷大佐の出發赴任は來る十八九日頃なりと

●慶應義塾の同窓會

慶應義塾出身者にして京城龍山に居住する人士は明十一日午後一時より西大門內慶熙宮に於て同窓會を催す由申込所は大和町一丁目久田宗作氏方なりと因みに當日雨天ならば夕刻より花月樓に於て催ほすとの事なり會費金三圓

●元山本年度就學數

元山民團立小學校本年度の入學兒童數は總數七十三名なるが內男子四十名女子三十三名なりと

●本日集會

▲基督教青年會講演　旭町四丁目京城基督教青年會館にては本日午後七時半より講演會を催す由演題及び講演者左の如し
韓國經濟一班　三井物產京城支店長　淺野長七
宗教と道德　日本基督教會牧師　石原保太郎
▲龍山本願寺　本日午後七時半より例の通り說教あり

公人私人

▲クリューゲル(獨逸領事)　十一日朝大連より歸京の筈
▲落合甚藏(馬政局書記官)　八日入京天眞樓へ
▲野口弘毅(釜山第一銀行支店長)　同上?尾旅館
▲熊谷賴太郎(京城民團長)　本夕歸京の筈

近事片々

▲韓皇の北韓巡幸說は頃者各所に傳はる
▲春風駘蕩の候北韓巡狩は最も時を得たる哉
▲仁川より船で元山に航せらるとも云ひ或は釜山よりせらるとも云ふ何れでも可也
▲北韓は京城に遠隔せるを以て王化洽ねからず從て皇室と人民の間が多少疎からん
▲此際韓皇北巡せらるれば北韓人民は大に喜ぶべし共に王化を普及するの大好機
▲例のベッセル申報は聯邦政策說日本に起る杯と突飛なる說を掲ぐ
▲斯る無根の說を掲げて韓民を煽動する其心事の醜なる今更ながら見下げ果てた哉
▲聯邦政策も合併論も日本では今時斯る馬鹿氣た說を講ずる者なし馬鹿も程がある
▲煽動の辭に窮して斯る世迷言を弄するに至りては最早ベッセル申報の前途見へたり
▲日本の東洋に於ける立場は既に列國の認むる所今更何と騷ぐも何等の効力もなし
▲今更彼等が何を騷ぐとも帝國の立場に影響はなし早く斷めて消へて亡くなれや鳴
▲完用內閣に取りてはドウしても宋君が目の上の瘤と見へる其苦心の体寧ろ見苦し
▲頃者閣員の秘密會議が頻に催されると聞く而も宋に對する所置に就て也とは眞乎
▲一宋秉畯が左程に怖ろしきとは何とも早合點が參らぬ完用君も亦年の加減なる乎
▲東拓內部の紛爭は未だに絕へず嶺秘書役長の役替說も强ち無根にもあらざらんか
▲創立早々から內輪揉めのみして爭ふが如きは全く噴飯以上殆ど唾棄に價ひすべし
▲今に於て內部の紛擾を一洗し眞個の適材を擧げて事に當らしむるが肝要の事に候
▲清國粤漢鐵道の借款は娘一人に婿十八人の姿なりしが終に英佛獨三國に極まれり
▲獨逸の拔掛功名も今回はマンマと失敗せるが倒れても唯起きぬは獨逸の本領なる乎
▲併し清國は寒いもの金を借るに貸方より競爭して頼で借て貰ふ杯は隨分振て居る
▲獨逸は何事に就ても歐羅巴の嫌はれ者なり外交の如きも孤立しつゝ常に勝を制せるなり
▲米國が獨逸に對して多大の注意を拂ふは最も也獨逸の將來は實に怖るべき者あり
▲英は素より富强也と雖獨逸の如く方に皮肉ならず故に恐れられざるも重んぜらる

改題披露

朝鮮紳士錄

韓國全體を網羅せんが爲京龍紳士錄を擴張して朝鮮紳士錄と爲す

韓半島の社會的狀態は今尙混沌として所謂破壞と建設との過渡時代にて半島國民も在留外國人も皆此渦中にあり從て各個人の信用程度を判別する事容易ならざる爲に諸般の交際取引上に圓滑を缺くの例乏しからざるにより弊社は聊か之に裨補する所あらんとして紳士錄の編纂を企圖致し候、然るに半島全部に亘りて調査するは多くの日子を要するを以て最初京城龍山の部を出版し漸次完成する事に致し候所幸に大方諸君より續々豫約御申込みあると共に南韓及北韓地方より材料を供給するに依り韓國全部の編纂をなせとの申込頻々有之候弊社の眞意も亦茲に有之候も唯長日月を要し急需に應ずる能はざるを憾としたるのみ幸に斯くも同情を博し材料迄供給せらるゝならば最初より韓國全部を出版するは弊社の本意に候間更に朝鮮紳士錄と改題して豫約出版をなす事に致候、其掲載する紳士は韓半島に在住せらるゝ日韓淸英米佛獨其他總ての國人に亘り部類は政治家軍人官公吏商業工業家農業家醫師辨護士教育家宗教家新聞記者銀行會社教會寺院俱樂部組合各團體等社會の各級を網羅して漏す所無之候、加之是に添ゆるに日韓職員錄を以てす韓國には今尙完全なる職員錄無之候故に弊社は統監府、軍司令部、師團司令部、各理事廳、鐵道管理局、通信管理局及韓國政府、各國領事館職員を列擧して紳士錄に添ゆることに致候之れ紳士錄と相待て半島經營に從事する諸君は勿論公私の實務に缺く可らざる要書と存じ候庶幾くは大方の諸君續々豫約御申込あらん事希望仕候

登行所　京城新報社出版部

●仁川の居留民大會　仁川築港問題に關する有志會は一昨日午後七時より仁川民團樓上に於いて開かれたるが協議の結果愈々來る十七日午後仁川歌舞伎座に於いて居留民大會を開く事となり統監府及び韓國政府に向け築港の請願をなす筈にして目下右大會に就いては稻田氏外九名の委員夫々準備中なりと

●大邱の葉錢回收高　大邱第一銀行にて七日迄での葉錢回收高は四十八萬六千五百二十四圓八十三錢三厘なりと

●平壤監獄に於ける在監囚徒數　目下の在監囚徒數は未決囚徒男七二四女四人▲既決囚徒男二二四人女七人にして年齡廿五歲以下の者に最も多數を出し内男強盜廿五名にして女は姦通二名なり

●太田江景間の電車　太田江景間に電車開通せば太田江景は大に其の繁昌を增すに至るべきは言ふ迄もなく尙此計畫の背後には本邦資本家の援助有るものゝ如しと

●汎景の太神宮建立　同地玉女峰の頂上に太神宮を建立せんとの計畫有りしが七日其筋より右敷地使用許可有りたれば居留民は大に喜び近々吉日をトして建立式を擧げ其日を汎景デーと定めて永く同地の紀念日となすことに決定し在留民は目下熱心に其準備中なるが建立式は多分五月中旬頃なるべしと

●全州の商品陳列所　全州商品見本陳列所は愈一兩日中に陳列完成すべくその上にて一般に縱覽せしむる筈其位置は觀察道廳下にして全部陳列場に充てられ陳列品も頗る豐富にて内地の重要なる物悉く蒐集せり

雜報

●囚はれたる婦人(五)
▲虛榮心の權化

▲花は千日紅ならずおくにが決心は三日見ぬまに掛ぎをめて何時しか陰み出す蕃の地金の**虛榮**を慕ふ**赤錆心**は主人の手元の**狂**ふにまかせて手折れぬ**他處の花**羨やましく**笠**被て暮らす**殊勝氣**もなければはてなき上の**身空**をのみ戀ひ終ひには罪なき主人を怨む實に度し難きは婦人なりけりされば又くにが主人に對する態度は日一日と他愛なく々々しく成り増さるばかりが廿一日の**月給日**に女だてらの自から役所に出頭して主人の俸給を受取るさへ**憎々**しきにわたら主人が一ヶ月間の**骨の汁**を屁とも思はず其儘三越に買物とは何事ぞやさればこそ主人が人知れぬ此頃の**吐息**も尊だまた某氏に洩らしたりと云ふ「**私**は**宛然妻**のために**勤め奉公**をして**居**るやうなものだ」との述懷も推し量られて徐ろ同情に堪へざるなり(をはり)

●芝居狂の玉吉　年は十八九、ショールの片掛けに廂髮、一見墮落女學生か又は洋妾とも見らるゝ一婦人を昨冬來各劇場に於て屢々見受けしが、今回壽座に開演の合同團にては五六日も續け樣に棧敷に陣取り泣いたり笑つたりして興がり居る事の餘りに不審かしさに、件の女が素性を探ねしに墮落生と見しは全くの僻目にて是れなん淸華亭のハイカラ藝妓玉吉拍子なり、彼れは役者を買はんが爲め繁々劇場に通ふか否々さにあらず只彼れが虛榮の心は星とか靈れとかとハイカル新劇の人物に肖りたさに好んで新脚色物を看物して嬉び居れる者にて寢ても醒めても芝居の噂ばかりを爲すてふ一種の劇狂なるが彼又一種の怪腕を有し此の自巳の嗜好を充たす爲めに要する多額の費用は某鼻下長より絞り取るものなりと、併し今度の合同團看物は池二とか云ふ俳優に少々思召もありての事なりとか聞くがまゝを

●反對に說諭を食ふ　仁川敷島門前派出所に一昨夕仁川吉岡組團平船吉富丸乘組船夫廣島縣生れの和田乙松(三十)なるもの顏面血だらけになりて只今新昌洞の韓人に毆ぐられましたと訴へ出でたれば警官は詳しく身体を檢査したる所酒氣を帶びたる外別に異情なく唯だ鼻口より出血したるのみなれば騷擾の後申立べしと同所內に止め置き一方新昌洞の酒幕洪桂順方に出張取調べたる所乙松の申立とは反對にて乙松が酒氣を帶びて同家に來り酒を飲ませよと迫まりたるも以前の貸しもあればとて體よく斷り洪は裏に隱れたる所乙松は無暴にも家內に入り洪の妻を捉へて亂暴に及ばんとしたれば數名の韓人集り來りて一突き押したる爲め鼻血の出でたるものと判明したれば乙松は反對に說諭を食つて引き下れり

●天網恢々　疎にして洩らさず愛媛縣喜多郡平村大字德森二百十番地平民當時京城南山町三丁目三十九番地居住大工業山中好雄(二八)は龍山十五軒號踏立野大工小屋に於て就職中本月七日午後九時頃所用のため京城本町一丁目裏通二十一番戶立野方を訪ね不在なりしを奇貨とし同家の戶を開きて忍び入り寢室にありし掛時計一個代金三圓冬物三枚洋服一着代四十圓外約束手形等十數通を竊取したる事發覺し一昨八日午前何知らぬ体にて前記大工小屋に就業中南部署刑事の手に逮捕せられたり

●不埒なる洗濯屋　廣島市中嶋本町四番戶當時京城南山町二丁目居住染物業佐野吾次郎(三七)滋賀縣高島郡安曇村字西万木七番地當時京城旭町一丁目三百三十番戶洗張商中江勇七(三三)の兩人は中江方に於て共同洗濯業に從事中壽町料理店井門の依賴に係る御召立縞袷一枚龍山榮町百五十七番戶高橋ひこ依賴品縮緬繻絆一枚絹縞表一枚並に龍山榮町福の屋依賴品縮緬女單衣一枚を入質して金員を費消したる事發覺し目下身柄引致取調中

●梅鶯會の春期大會　京城有志組織の素人義太夫梅鶯會は今十、十一の兩日を期し午後六時より壽座に於て春期大溫會を開催する由其の語物は左の如し

十日　三十三所壺坂(梅のや)八陣八ッ目(カ)朝顏日記濱松(梅司)いさり、十一、三人上戶(梅昇)戀女房六(山若)盛衰記三松衛門さかろ(なら梅)曾我對面(カケ合)

十一日　三十三間堂(錦の)先代萩御殿の段(梅香)鎌倉三代記三浦別の段(貞樂)れ染久松野崎村(三次)攝州合邦ヶ辻(若樂)布引瀧四、松波ビワの段(なら梅)忠臣藏七ッ目一カの段(カケ合)

●活花の流行　近頃京城の貴婦人連には活花の稽古流行し池の坊宗匠末廣信三郎氏に就て學ふもの多きよし赤茶の湯の稽古も弗々流行しつゝありと惟ふに流行と雖も此等の事は婦人の嗜みとして最も良き事なれば一時流行に非ずして長へに此道に泥むこそ望ましけれ

●札幌麥酒の新荷着　大日本麥酒株式會社釀造の札幌麥酒新荷は昨日到着賣捌代理店は本町龜屋にして時下追て麥酒の好時節なれば嶄新なる麥酒を味はんとする人のため注進に及ぶこと爾り

●見を持つ親は注意せよ　歸する處は親達の無責任近來頻りに迷兒を出だして彼方此方も迷兒の泣聲少しは其筋の御手數を恐れ入つて見を持つ親達は注意すべし

●怪しき韓人　忠淸北道沃川郡當時京城西署尾洞居住無職鄭潤元(二六)は一昨日午後南署朴宮內を鍮周鉢三個を所持して徘徊中行動不審として引致せられ取調べの結果眞鍮周鉢は本月六日南署下犁洞二十二統五戶李晳照方にて竊取し尙外に他處にて黑乾鞋一部短靴一足等を竊取したること自白に及びたるを以て直ちに檢事局に送られたり

仁川のくさ〳〵

▲小町が歸國　仁川敷島遊廓朝日樓の小町事齋藤フサは去月より脚氣に罹り自宅休業し居たるが益々病勢募るので昨日歸國したと一寸誤親類筋に御注進▲れ月玉頂戴　仁川寺町二丁目飲食店二見亭の酌婦大野キヨ(三十)は三味線を彈き大聲にて放歌したればとて警官に目玉頂戴▲無錢飲食　仁川濱町二丁目鈴川下宿屋止宿仁川活版屋人田口昌文(三十)と云ふは一昨日午後十二時頃同地寺町二丁目桔梗亭に登樓し二圓の飲み食いをなしたるがイザ勘定となるや例の無一文なりしかば同亭にては明日勘定せられよと云いたる所昌文は無情にも因縁を付け果ては亂暴に及びたれば警察に訴へられて大目玉を頂戴したり

●韓語獨習

日語	韓語
一ケ月	ハンダル
二ケ月	ツ°ーダル
三ケ月	ソクタル
四ケ月	ノクタル
十二ケ月	イヨルツ°ータル
十五ケ月	イヨルターソッタル
半月	バンウオル
毎月	マイウオル
今月	イータル
來月	ナイウオル
去月	コーウオル

●花柳巷談 似合の花較べ(二)
伊豫之守

昨日の本記事末行より四行目文君とありしは大君の誤植に付き訂正す

▲た千代と今奴　俳優は舞臺の貫目を尊び候が藝妓もれ座敷で貫目を附くるを必要とせば恐らく花月の千代君位ドッシリした妓共は有間敷と存候、されば伊豫の守も是れが似合を求むるには非常に苦心致し候結果つい先月淸華亭に現はれし今奴君を引出し申候、同君は茨城縣の生れなるも久敷く水道の水に洒されたる準江戶兒にして年は當年二十六歲其れが三年で千二百圓とは素破らしき相場にして技倆の程も察せられ候、兩君を引合はして何れの點が似合しやと言はゞ殆ど答辯に苦しみ候も強て相尋ね候はゞ、千代君が花月に於ける位置と今君が淸華亭に於ける位置の對照が相似たりと云ふより外無之候、千代君は純粹の贅六育ちで浪花の里に多年其妖腕を磨かれ、沈着なる態度、十八貫目の休格、ニューと突出した鷲鼻、締つた口元は犯す可からざる氣高き風采にて自然と貴族方に調法がらるゝ果報者に有之候、藝は隨分達者な方で得意とする處は常磐津なるも近來は又大に長唄を稽古し居れるが聲の美くしい、シンミリとした歌ひ方に候、根性は別に曲つたりとは見へざるも隨分冷酷なる方にて遠き浪花の地には彼れが爲め倒產したる紳商も有之とか、聞く花月樓中に僕の一番溫かいは此妓に御坐候由、今君は優れた美人と云ふには非らざるも中肉中脊、恰好の宜いアダッポき藝妓姿に御座候、藝は歌でも三味線でも踊りでも何んでも少々はかぢッて居る、能く間に合ふ方で殊に御座敷の持方は頗る巧妙で片頰に深く刻まる笑面は締りのタルミシロ元と共に盜るゝ許りの愛嬌ありて、此點に於ては到底千代君の及ばざる處に御座候、前者が氣高き風采と後者が瀟洒たる態度とは花月、淸華の重鎭として能きコントラストに御座候、次は桃太郞と勝丸………

●天氣豫報(自九日午後六時至十日午後六時)

南西の風曇

八日　最高溫度 五九、四　最低溫度 三四、二　(華氏)

京城居留民團公文

京城居留民團告示第六號(其ノ二)
京城居留民團立京城中學校學則左ノ通定ム
明治四十二年四月七日
京城居留民團民長代理助役　林田茂七郎

京城居留民團立京城中學校學則

第四章　入學、轉學及退學

第九條　生徒ヲ入學セシムヘキ時期ハ學年ノ始トス但シ缺員アルトキハ學期ノ始ニ於テ臨時入學ヲ許スコトアルヘシ
生徒募集ノ期日人員等ハ之ヲ廣告ス

第十條　第一學年ニ入學スルコトヲ得ル者ハ年齡滿十二年以上ニシテ尋常小學校ヲ卒業シタル者又ハ之ト同等ノ學力ヲ有スル者タルヘシ

第十一條　第一學年入學志願者中尋常小學校ヲ卒業セサル者ニ對シテハ入學試驗ヲ行フ
尋常小學校ヲ卒業シタル者ハ其ノ他ノ志願者ニ先チテ入學ヲ許スコトアルヘシ
尋常小學校ヲ卒業シタル志願者ノ數募集人員ニ超過スルトキハ試驗ニ依リ入學者ヲ選拔ス

第十二條　第一學年ノ入學試驗ハ尋常小學校ヲ卒業シタル者ニ對シテハ國語及算術ニ就キ其ノ他ノ志願者ニ對シテハ尙日本歷史及日本地理ヲ加ヘ尋常小學校卒業ノ程度ニ依リ之ヲ行フ

第十三條　第二學年以上ニ入學ヲ許スヘキ者ハ相當年齡ニ達シ前各學年ノ課程ヲ了リタル者ト同等ノ學力ヲ有スル者タルヘシ
前項入學者ノ學力ハ前各學年修了ノ程度ニ於テ其ノ各學科目ニ就キ試驗ニ依リ檢定ス

第十四條　入學志願者ノ數募集人員ニ超過シタルトキハ京城居留民團立高等小學校ヲ卒業シタル者ハ其ノ他ノ志願者ニ先チテ入學ヲ許ス

第十五條　一學校ニ於テ放校又ハ退學ノ處分ヲ受ケタル者ハ一箇年以上ヲ經タル者ニ非サレハ入學ヲ許サス

第十六條　他ノ中學校ノ生徒ニシテ本校ニ轉學ヲ出願スルトキハ缺員アル場合ニ限リ之ヲ許可ス
前項ニ依リ轉學ヲ許可スル生徒ハ同一學年ニ編入ス

第十七條　入學志願者ハ左ノ書式ニ依リ入學願書及履歷書ヲ認メ學校長ニ差出スヘシ

入學願(用紙美濃罫紙)

私儀御校第何學年ヘ入學志願ニ付御許可相成度別紙履歷書相添ヘ此段相願候也

年　月　日

本籍府縣郡市町村番地族籍
現住所
誰何男(或ハ兄弟等)
入學志願者　氏名　印
生年月日

本籍府縣郡市町村番地族籍職業
現住所
右父(或ハ後見人等)　氏名　印

京城居留民團立京城中學校長氏名殿

前書之通相違無之候也
年　月　日
何民團民長(或ハ之ニ準スル者)氏名印

廣告

昨紙所載「京城居留民團告示第五號」トアリシハ「告示第六號」ノ誤ニ付訂正ス

當銀行儀本月十日ヲ以テ百三十銀行ト合併シ當店ヲ株式會社百三十銀行京城支店ト改稱引續營業可致ニ付倍舊御引立相願度此段廣告候也

明治四十二年四月

株式會社第五十八銀行京城支店

明治四十二年四月十日兩銀行合併ヲ決行シ第五十八銀行ハ當日ヲ以テ解散ス爾後百三十銀行ノ資本金ハ五百萬圓ニテ本支店出張所ハ左ノ如シ

株式會社百三十銀行
株式會社第五十八銀行

店名	所在地
百三十銀行	大坂高麗橋通
同堀江支店	同北堀江
同難波支店	同難波
同南支店	同南久寶寺町
同安治川支店	同南安治川
同西濱出張所	同西濱
同住吉出張所	同住吉
同平野支店	攝津平野
同茨木支店	同茨木
同西陣支店	京都西陣
同福井支店	越前福井
同鯖江出張所	同鯖江
同舞鶴支店	丹後舞鶴
同新舞鶴出張所	同新舞鶴
同小倉支店	豐前小倉
同行橋支店	同行橋
同中津支店	同中津
同博多支店	筑前博多
同若松支店	同若松
同八幡支店	同八幡
同京城支店	韓國京城
同仁川支店	同仁川
同釜山支店	同釜山
同鎭南浦出張所	同鎭南浦
同平壤出張所	同平壤
同安東縣出張所	淸國安東縣

京城理事廳認可

朝鮮紳士錄

本紳士錄(交詢社式)には京城龍山在住の日韓淸英米佛獨其他紳士の全体を網羅致候へば公私實務者の坐右に欠くべからさるものに有之候

豫約募集

總クロース金文字入
定價一部　金五圓
豫約特價前金壹部　金參圓
申込締切期日　六月十日
送本期日　七月十五日
登載事項　政治家、軍人、官公吏、經濟家、實業家、工業家、農業家、醫師、辯護士、敎育家、宗敎家、美術家、新聞記者、銀行、會社、學會、敎會、寺院、協會、俱樂部、組合

發行所　京城西小門通り　京城新報社

豫約申込所
本町二丁目　日韓書房
新王城前　盛文堂
北署安洞　大東書林
中署廣橋東邊　滙東書館
中署罷朝橋越邊　中央書館
南大門通　義生盛號

豫約募集

大方の需要に因り其筋の認可を受け京城龍山紳士錄を朝鮮紳士錄と改題し韓國全部の紳士を網羅致候且つ特に統監府軍司令部師團司令部各理事廳鐵道監理局通信管理局及び韓國政府各國領事館職員錄を併載致候、從て左の如く期日變更仕候

假營業所廣告

弊店儀今般改築に着手致候間當分中筋向へ林田交換所內に於て假營業仕候間不相變御愛顧御用命の程奉冀上候

追て電話六十五番を當分使用致候

京城本町二丁目
各國時計並に美術品　商　田中時計店

登記　漢城府手續　京城本町一丁目
諸願屆代書　民役所前
土地鑛山測量　岡田事務所
集金取立代辨　電話七〇五番
土地家屋賣買其他金錢貸借諸般ノ仲介

裁縫專門　和洋料理　敎授
明治町二丁目百三十一番地　野村サワ子
規則御望の方には郵券二錢御送附下候得者直に御送付可仕候

●德川警察署廳舍及警部官舍其他新築工事
右四月廿六日入札ニ附ス詳細ハ十日以後ノ官報又ハ當所及平壤財務監督局ノ揭示ヲ見ヨ
建築所

●洪州警察署廳舍及警部官舍其他新築工事
右四月廿七日入札ニ附ス詳細ハ十日以後ノ官報又ハ當所及群山稅關支署ノ揭示ヲ見ヨ
建築所

●眼病藥の大王は永樂町二丁目丸一藥房發賣の富川氏製劑の眞珠白龍丹に限る●

周防徳山海軍用燃料 無烟煉炭
用途 … 適用に適す
周防徳山海軍省煉炭所東隣 谷口無煙煉炭工場
京城特約店 電話六〇三番 七商會
韓國一手販賣 京城太平町二丁目 祠田組

▲無料紹介欄▼

人事部

求妻 衣入血統正、高等教育あり、實業家四十四、財産七千圓あり、三十四以下二十三以上の不幸淑女を求む、寫眞交換妨けなし(花柳界に關係なき者) 姓名在社(二一一)

被雇 たし女年四十内地の田舍にあり該當者あれば直に來る保證人あり 氏名在社(二一五)

白毛に淡玉子色の斑(去年八月生)名次郎口輪下顎左四足毛抜け居る小犬見當りし人は御一報願上候相當御禮可仕候 明治町二ノ七五 辨護士岩田(二一〇)

●十三歳より十八歳迄の見習弟子一名雇入れたし 明治町 中尾軍刀店(二一六)

英語教授 實用會話、作文、讀書力の養成を希望の者何時にても入所を許す(但し午后七時より初む) 大和町二丁目六十八 英語研究所(二一七)

下女至急入用 廿四五歳より四十歳位迄給料十圓まで 氏名在社(二一八)

新内教授致します 京城壽町三丁目 水津(二一九)

女中入用 裁縫の心得ある者廿五歳以上の婦人を望む 旭町一の六十 旭町讀賣所(二二〇)

満語通譯希望 當初給料望まず 氏名在社(二二一)

物件部

電話賣りたし 氏名在社(二二三)

電話買ひたし 氏名在社(二二四)

自轉車一臺買受けたし 氏名在社(二二二)

電話格安に讓りたし 社内 中村

床屋讓渡したし 氏名在社(二一二)

廣告

電話九百〇二番
内科 婦人科 外科 ● 富久尾病院 京城旭町二丁目 電話九百〇二番

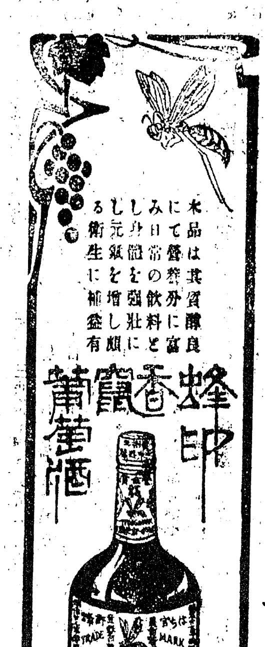
電話開通 九九〇 京城大和町二丁目 青雲亭

高等待合 紅葉 京城南大門通三丁目 赴業會社筋向
設備の不行届と客室の清潔ならざるは場所の適當なると御愛嬌とを以て償ひ得て餘りありと存候

松丸太、輕便レール枕木各種荷着
御用の方は御一報次第罷出御伺ひ申候
京城南大門外市之坊萬月里 日韓物産商會 小曾根鉄造

特約店(いろは順)
本町六 田中支店 電話七六四番
本町四 前田酒店 電話三七番
本町五 酒井政平 電話八四番

白酒荷着仕候
肥 韓國京城本町四丁目 前田商店 (電話百三十七番)



本品は其質醇良にて滋養分に富み日常の飲料として元氣を増し身體を強壯にし頗る衛生に補益有

診療開始
弊院嚮きに類燒の災に罹り休業中の處這般南山町二丁目植村病院全部を讓受け三月一日より診療開始仕候
南山町二丁目 植村病院跡 松岡醫院 電話六七五番

大勉強賣出し
拜啓漸く春暖の候に趣き候折柄大方の各位益々御清祥奉賀候降て弊店儀皆々様の御引立により日増しに隆盛に赴き候段難有奉謝候就ては平素の御眷顧に酬ひん爲め破格の大廉價を以て販賣可致候間何卒御用命被仰付度偏に奉希上候
並に修繕等も御持參下され候へば精々勉強致し其の上クリーム一個宛進呈仕候
京城本町理事廳前 富田製靴本店
同 本町六丁目 同第一支店
同 南大門外 同第二支店

鴨綠江特種木材 九州セメント 取次販賣
末口一尺八寸以上長さ五間迄其他各種材
京城旭町三丁目 建築業 柴田芝六 電話五六八番

仁川宅支店

◉氣候變化=牛乳
◉牛乳=純良=消毒
韓國畜產株式會社 南大門外(電話八八番)

諸傘並に提灯類 印入
和洋蠟燭あり
京城明治町一丁目 大島商店

▲清潔の下宿▼
客室の清潔と調理の美味と御扱の懇切さを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候
壽町二丁目十番戸横小路(元花屋跡) かめ屋
▲懇切の下宿▼

九州セメント
今回大割引を以て販賣仕候間御用命被下度候
京城南山町一丁目電話三四四番 山村商店
南山元町二丁目電話三二二番 林藥店

關西スレート會社
スレート葺受負 石杖採掘販賣
京城旭町三丁目 電話(長)二三二 井上久藏
韓國代理店

電話開通 九五五番 生蕎麥 東京庵 壽町三丁目

電話開通 九六九番 疊替調製 横井疊店 京城壽町三丁目(壽座前)

電話開通 一〇四二 牛豚雞肉 石田精肉店 京城明治町一丁目

營業品目錄寸法用紙御申越次第御送呈ス
●御注文ノ節ハ御常用日本足袋文數御通知ノ事
●御照會ノ方ハ御照會次第直ニ回答ス
送料(金州五錢滿韓臺灣樺太 金拾八錢内地一般)
東京市芝區愛宕下町四丁目 鶴田本店
日本橋區新葭町支店

高等下宿 三友館
各室の清潔と眺望の佳絶なるは時節柄殊に恰適なる御下宿なり
今般左記の場所に移轉の上更に設備を整へ一層擴張仕候間倍舊の御引立を奉希上候
京城南山町一丁目四十七番戸(元澤田館跡) 三友館 (電話六四五番)

電話開通 千五十番
京城本町一丁目(民團役所前) 増本好三郎事務所

…新調及調達 … 電話六七七番

統監府御用 諸官衙人力車 荷物荷造及運搬
伊藤組
營業所 京城曙町(電話七三番)
本店 同本町三丁目(電話四〇番)

京城 株式會社第五十八銀行 電話番號五十八
資本金三百萬圓
爲替取先組
畿内 大阪、京都、西陣、見伏、奈良、郡山、八木、高田、田原、本貝、堺、岸和田、戸田
東海道 東京、横濱、千葉、大磯、甲府、靜岡、沼津、濱松、豐橋、名古屋、宇治山田、熱田、龜崎、四日市、津、山田、桑名
東山道 彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、多治見、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、仙台、青森、秋田、七浦、能代
北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、高岡、富山、伏木、新潟
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、濱田
山陽道 姫路、明石、赤穗、姫路、西大寺、岡山、笠岡、尾道、三原、呉、宇品、廣島、岩國中宮市、三田尻、德山、小郡、山口、柳井本津、平生、長府、小月、下關
南海道 和歌山、田邊、新宮、德島、撫養、州本、八幡濱、松山、三津濱、高知、今治、丸龜、觀音寺、高松
西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、佐伯、別府、長須、大分、佐世保、唐津、伊萬里、牛津、呼子、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島
北海道 函館、小樽、札幌
台灣 臺北、臺南
滿韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣

銀行一般の業務精々便利に取扱可申候

日本郵船株式會社 仁川出帆廣告 電話十番
貨物及船客取扱店 仁川海岸通 郡回漕店 電話三九番

●大連行(船客御斷) 新潟丸 四月十日正午時出帆
●釜山長崎門司神戸行 山東丸 四月十一日後三時出帆
●大連、太沽、牛莊行 高砂丸 四月廿二日正午出帆
●大連、太沽、牛莊行 山東丸 四月 日 前五時
●大連、太沽、牛莊行 酒田丸 四月 日正午
●釜山出帆、元山、清津、浦鹽行 立神丸 四月 日午後

注意 御乘船ノ際ハ税關波止場ヨリ本船迄御送迎船ニテ御送リ可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ解纜ノ事

●新聞料 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金 ▲六ヶ月前金 ▲一ヶ年前金
●廣告料 ▲五號活字十九字詰一行一回四十錢 ▲廣告五號活字十九字詰一行金 十錢
發行兼編輯人 秋山三郎
印刷人 高木久馬之丞
發行所 京城 朝鮮新報社 電話六三番